

改憲のゆくえ

～いま平和を考えよう～



なか の こう いち
講師 **中野 晃一** 氏 (政治学者)

2022 **9/29** (木) 午後 **6:00** 開場 午後 **6:30** 開演

立川市女性総合センター
アイム1Fホール **入場無料**



MESSAGE

7月の参院選の結果、衆議院・参議院ともに憲法改正発議のために必要な3分の2以上の議席を改憲勢力が確保することとなりました。この間、岸田政権は、ウクライナ危機に乗じ、防衛費の大幅な引上げや、敵基地攻撃能力保有に言及するなど、戦争ができる国づくりを進めようとしています。選挙後には、「できる限り早く発議に至る取り組みを進めていく」と述べ、名実ともに憲法を変えようと、その動きを加速化しています。

そこで、今年の「三多摩憲法のつどい」では、上智大学国際教養学部教授であり、平和憲法を守るため、市民と立憲野党の結束に尽力されてきた中野晃一氏を講師に招き、参院選後の改憲を巡るうごき、改憲がもたらす危険性などをお話いただきます。

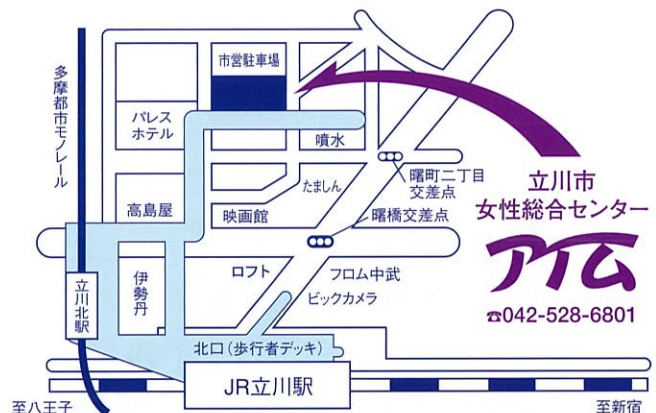
施行から75年を迎えた現在、平和憲法を活かすか変えるか、いよいよ岐路に立たされています。今を生きる私たちが、これからの日本の進む道を決めることになります。主権者の一人として、いま、私たちにできることを、一緒に考えてみませんか。

お知らせ 開演後、すぐに中野氏のご講演となります。

講師

なか の こう いち
中野 晃一氏

上智大学国際教養学部教授。
1970年東京生まれ。政治学(日本政治、比較政治、政治思想)。
東京大学(哲学)および英国オックスフォード大学(哲学・政治学)の両校を卒業、米国プリンストン大学にて政治学の修士号および博士号を取得。
安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、安全保障関連法に反対する学者の会、立憲デモクラシーの会などの呼びかけ人。主著『野党が政権に就くとき-地方分権と民主主義』(人文書院)、『私物化される国家-支配と服従の日本政治』(角川新書)、『右傾化する日本政治』(岩波新書)など。



〈連絡先〉

2022 三多摩憲法のつどい実行委員会

〒190-0014 立川市緑町4-4 立川北口薬局ビル4階 三多摩法律事務所内 Tel.042-524-4321 Fax.042-524-4093

新型コロナウイルス感染状況により入場制限や中止となる場合があります